

第 1 1 回入学式

- ◇ 4月4日(水)、第11回入学式を行いました。戸外では季節外れの暴風が吹き荒れ、全国各地に大きな被害を与えましたが、82名の新入生は、緊張した様子ではありましたが、これから始まる学校生活への期待・意気込みを感じさせ、きらきらと目を輝かして、体育館に入場してきました。
- ◇ 私は、式辞で次のように述べました。
「毎日、勉学に励み、確かな学力を身に付けること。様々な体験活動を通じて、心を豊かにしていくこと。この二つを支えるために体力づくりをすすめること。これが、本校の教育活動の基本的な在り方である。」ことを話し、続いて「自分が求めている未来が皆さんに訪れるかどうかは、草花の根にあたるこの学校生活をどのように送るにかかっています。村上中等教育学校という土壌から、十分に水と栄養を吸収できるかどうかなのです。」と話しました。
- ◇ 新入生を代表して、本間日陽さんは、「東日本大震災で大きな被害を受けながらも、日本中が被災地を思い、協力し、復興の道を歩んできたのを見て、人の力の強さを学び、最後までやり抜く力、人を思いやり、助けられる人の力を身に付け、自分を磨きたい。」と、落ち着いて堂々と、入学の誓いの言葉を述べてくれました。
- ◇ 在校生を代表して、生徒会長の木村一輝君が、「村上中等教育学校に入学した目的に向かう途中で壁にぶつかることが多々あると思いますが、その壁から逃げずに、目的を忘れずに、様々なことに挑戦し、学校生活を充実させてください。」と、歓迎の言葉を述べてくれました。
- ◇ 本校で学ぶ6年間という長い期間においては、小さな壁、大きな壁が立ちはだかるかも知れませんが、粘り強く自らを鍛え、それを乗り越えていきましょう。学校として、そのための支援は惜しまないです。新入生の皆さん、これから、新たな充実した学校生活を送っていきましょう。

今年度は多くの教職員の退職及び異動がありました。それを、お知らせします。

退 職・転 出

平沢秀昭	校長	県立三条高等学校へ
射場政人	教諭	県立新発田高等学校へ
坂場一成	教諭	県立新発田高等学校へ
斎藤倫明	教諭	県立新潟商業高等学校へ
市橋 伸	教諭	新発田市立猿橋中学校へ
中野克英	教諭	県立新発田南高等学校へ
森田恵子	教諭	県立新潟西高等学校へ
平田威也	教諭	県立高田高等学校へ
石井三千代	主査	新発田食肉衛生検査センターへ
原 勇貴	非常勤講師	退職
島田さやか	非常勤講師	退職
渡辺信一	嘱託技術員	退職

転 入

大坂久雄	校長	県立出雲崎高等学校から
佐藤大介	教諭	県立有恒高等学校から
高橋昌樹	教諭	県立高田高等学校から
栗山孝一	教諭	県立豊栄高等学校から
丸田磨里	教諭	新潟市立葛塚中学校から
高橋美和	教諭	県立長岡大手高等学校から
森平雅人	教諭	県立新発田農業高等学校から
黒崎恵理子	教諭	県立十日町高等学校から
伊與部大地	非常勤講師	新規採用
小坂昇寛	非常勤講師	新規採用
小林道子	非常勤講師	新規採用
百武千文	非常勤事務	新規採用
佐藤義則	嘱託技術員	新規採用